

私の住む本町一丁目は、環境も良く、公共機関や買い物などへのアクセスも良く、住みやすい地域です。

世帯数も70くらいなので、皆様の顔と名前が分かり、まとまっている町内だと思います。近年、喜ばしいことに、新しく移り住んでこられる方もできました。

地域の活動は、全世帯で協力し、維持するようにと努め、支え合って行なっています。

また、女性有志の集まりで、35年続いているエプロン会があります。同世代の人たちと歓談しながら、町内行事への参加とお手伝いをしています。

しかしながら、今日、歳を重ねるにつれて、代々受け継がれてきた行事や活動への負担が出てきています……。

今後のコミュニティの存続を考えるとできていますと感じています。



**コミュニティを
考える**

古屋静子さん
Shizuko Furuya
(本一)



**新たな進路を
見守る**

荒井 修さん
Osamu Arai
(青下見田)

我が家には2人の子供がいます。娘は高校3年生で、息子は中学3年生。ともに新たな進路に向けて頑張っているところです。

親としては、間もなく終わる義務教育に感慨もひとしおですが、慣れ親しんだ仲間との別れや、新たな出逢いなどの経験を通じて、人として大きく成長してくれることに期待しています。

また、これまでもそれぞれに部活動に励み、週末も練習や試合にと、忙しく取り組んでいました。私たちもたびたび応援に足を運び、たくさんの思い出をもらいました。

4月から始まる新生活。将来の夢に向かって「今やれること・今しかできないこと」を一生懸命やってほしいと願っています。

**傍聴から
はじめよう!!**

どなたでも傍聴できます（事前連絡は不要です）
役場3階にお越しください

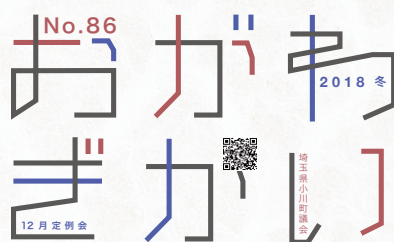
次回定例会は

3月1日(木)~
開会は**10時**です



傍聴席の
定員は
40名

12月定例会から受付方法を一部変更し、傍聴者の個人情報保護に一層の配慮をしました。



No.86

小川町議会だより
平成29年12月定例会冬号
(平成30年2月1日発行)

発行責任者：小川町議会議長 松本修三

編集 集：議会広報発行特別委員会

委員長 笠原規弘 副委員長 田中照子

委員 井口亮一・高橋さゆり・島崎隆夫・高瀬 勉

編集後記

「今今と 今という間に 今ぞ無く 今という間に 今ぞ過ぎ行く」
どなたが詠ったのでしょうか。道歌（みちうた）というのだそうです。訳すと、「今」という言葉を口にしようとする瞬間に、その「今」は既に「今」ではなく「過去」となっていく。「今という時間を大切に、充実した議論と的確な判断ができるよう日々心掛けるべし」といったところか。
焦らずに「今出来ること」を「今日」の分だけやればいい。「明日へ」の余力を残しつつ。（笠原規弘）

